

紙芝居文化の会

紙芝居連続講座 in 日進



東京の連続講座を 3 回に集約

紙芝居の重要なテーマを 3 回に分けて学びます
日本独自の文化財である紙芝居を演じ共感の輪を広げましょう

●講座日程● 10:30~15:30 (第3回は 10:30~16:00)

2025年	講義内容（テーマ）	講師
1月 25日(土)	・紙芝居の魅力とすてきな演じ方 ・演じてみよう	松井エイコ
2月 15日(土)	・紙芝居の歴史と作品の選び方 ・演じてみよう	日下部茂子
3月 1日(土)	・絵本と紙芝居のちがい ・作品にこめられたもの ・演じてみよう また会いましょう（修了証をお渡しします）	野坂悦子

●定員・受講料（全3回）●

定員：20名

受講料：15,000円

●会場●

ワンダースクエアドリームズ
Room B日進市赤池町箕ノ手2番地583
ワンダーランド2F（プライムツリー赤池前）

紙芝居と舞台の販売もあります

●講師プロフィール●

松井エイコ

(紙芝居文化の会 国内統括委員・壁画家・紙芝居作家)

武蔵野美術大学油絵科卒業後、日本有数の壁画家として、全国各地に「人間」をテーマとする壁画、ステンドグラスなどを 160 作以上創作。紙芝居文化の会創立に携わり、紙芝居の創作と普及に力を注ぐ。紙芝居作品に『かずとかたちのファンタジー全 5 卷』、『二度と』（童心社）がある。2006 年『二度と』は「ミュンヘン国際児童図書館」が企画する、平和を伝えるための国際図書展に選ばれ、世界を巡る。フランス、ベトナム、ドイツ、中国、メキシコ、ペルー、日本各地にて講演。

日下部茂子

(紙芝居文化の会 広報統括委員・編集者・大学講師)

『おおきくおおきくおおきくなあれ』『おかあさんがおかあさんになった日』等、数多くの紙芝居と絵本を編集。元童心社紙芝居プロモーション室長。童心社退職後、立教女学院短期大学・東京成徳大学の講師を務める。日本各地をはじめ、ベトナムやフランス、上海などの紙芝居講座で講師を務める。子どもの文化研究所・紙芝居研究会代表委員、全国紙芝居まつり本部運営委員。論文『紙芝居運動を切り拓いた人々—稻庭桂子』、共著『堀尾青史の世界から紙芝居の明日へ』他がある。

野坂悦子

(紙芝居文化の会 海外統括委員・翻訳家・作家)

オランダ語と英語を中心に翻訳活動を続け、『おじいちゃんわすれないよ』（金の星社）で産経児童出版文化賞大賞を、『どんぐり喰い』（福音館書店）で日本翻訳家協会翻訳特別賞を受賞。『フランダースの犬』（岩波書店）をはじめ訳書は百点以上。近年は絵本の文章も書いている。紙芝居文化の会創立より今日まで、EU やアジア十数か国で、紙芝居について発表したり、講座を行ったりしてきた。脚本を手がけた紙芝居『やさしいまのバッパー』（降矢なな絵、童心社）は中国、ドイツ、イランで出版されている。

●申込方法● ※受付はメールのみ

メールで、名前・フリガナ、連絡先（住所、電話、メールアドレス）、会員・一般、職業、文化活動（任意）を明記のうえ、下記申込先までご連絡ください。11月1日以降、先着順に受付いたします。「受講受付」のお知らせと共に、受講料振込のご案内を行います。1週間以内に送金ください（送金先は別途ご連絡）。

●申込先●

近藤洋子（紙芝居文化の会あいのり代表）

メール kon18115@mb.ccnw.ne.jp

申込開始 11月1日～(先着順)

件名・宛先等が自動セットされます



1. QR コード読み込み
2. メール作成画面をクリック
3. 連絡先等記入
4. 送信

※お問い合わせ
052-801-5794 (近藤)

●アクセス●



主催：紙芝居文化の会・紙芝居文化の会あいのり